

政務活動費収支報告書



令和 4 年 4 月 4 日

瑞穂町議会議長

古 宮 郁 夫 様

議員名 下 野 義 子 (印)

令和 3 年度政務活動費について、次のとおり収支報告します。

- | | | | | |
|---|---------|----------------|---------|----|
| 1 | 収 入 | (政務活動費交付額 金 | 120,000 | 円) |
| 2 | 支 出 | (政務活動費支出額 金 | 168,252 | 円) |
| 3 | 添 付 書 類 | 支出に係る領収書等の証拠書類 | | |

令和3年度 政務活動費 収支報告書

議員名： 下野義子

1 収 入

項 目	金 額	説 明
政務活動費 (①)	120,000 円	当初交付金

2 支 出

項 目	金 額 ※1	説 明
調 査 研 究 費	円	支出内訳参照
研 修 費	96,746 円	
広 報 ・ 広 聴 費	円	
資 料 作 成 費	5,000 円	
資 料 購 入 費	66,506 円	
合 計	168,252 円	

差引金額 (①-②)	△ 48,252 円 ※2
------------	---------------

※1 使途項目ごとに集計の上記載してください。
※2 差引金額に残余が生じた場合は、この金額を返還してください。
(差引金額が△(マイナス)の場合は返還の必要はありません。)

支出内訳

項 目	適用及び内容 (視察の場合は日程及び場所を記入すること)	支払金額	備考
研修費	令和3年5月19日「住み続けられるまちづくり」	5,000 円	
研修費	令和3年5月23日「コロナ禍のいま、自治体議員・職員のみなさんと考える学童保育の現場、制度の課題」	6,000 円	
研修費	令和3年5月29日東京こどもホスピスフォーラム	2,870 円	
研修費	令和3年6月28日「ヤングケアラー対応 - 実態に見る多機関連携の支援策」	26,876 円	
研修費	令和3年7月7日8日「全国地方議会サミット」	10,000 円	
研修費	令和3年8月17日「財政情報と決算分析」	5,000 円	
研修費	令和3年8月19日「公営企業と民間化の財政学」	5,000 円	
研修費	令和3年8月29日「東京こどもホスピス講演会」	1,000 円	
研修費	令和3年10月7日「ギガスクールの現状の課題とこれからを探るオンライン研修会」	5,000 円	
研修費	令和3年10月19日「コロナ後の自治体財政議論を支える財政分析①」	5,000 円	
研修費	令和3年10月26日「コロナ後の自治体財政議論を支える財政分析②」	5,000 円	
研修費	令和3年11月16日「コロナ後の中期的財政運営と財政計画の視点」	5,000 円	
研修費	令和3年12月27日「議員の政策力とは～政策議論と政策交渉」	5,000 円	
研修費	令和4年1月25日「アフターコロナの連携政策①」	5,000 円	
研修費	令和4年2月10日「アフターコロナの連携政策②」	5,000 円	
資料購入費	西多摩新聞	10,056 円	

項 目	適用及び内容 (視察の場合は日程及び場所を記入すること)	支払金額	備考
資料購入費	日本教育新聞	33,000 円	
資料購入費	朝日新聞	23,450 円	
資料作成費	コピー機インク代	5,000 円	
		168,252 円	

研 修 会 等 参 加 報 告 書

議員名 : 下野 義子

1 研修会名 : 住み続けられるまちづくり (開催場所 オンライン)

2 期 間 : 令和 3 年 5 月 19 日 (水) ~ 日 ()

3 参加者氏名 : 下野 義子

4 研修等の概要 : 「SDG s とポストコロナの地域政策」シリーズの第 2 回 テーマは「住み続けられるまちづくり」、北海道大学法学研究科・公共政策大学院教授の宮脇淳教授の講義を受けた。SDG s 持続可能な開発目標の元で自治体はどのようなスタンスで取り組むべきか、総論と各論に分けて論じられた。総論では住民が得られるサービスの格差について出来事と事実を認識したうえで政策の対象たる事実をどう位置付けるかの視点を学んだ。各論では、公共交通を事例に挙げて、個人と社会的メリットとジレンマ、多様性、公共スペースのジレンマ、地域資源のジレンマなどを分析し、判断 (選択) して具現化していく手法を学んだ。100% の施策はなく、そこを住民への説明責任を果たすためのポイントになると思った。

5 旅 費 :

月日	鉄道名(乗車経路)・ 宿泊場所	円 鉄 路	円 特 急	円 飛 行 機	円 車 両 (バス等)	円 レンタカー (借上料)	円 そ の 他	円 宿 泊 料
小 計								
		合 計						
		円						

6 交通費 : ガソリン代 円

有料道路通行料 円

駐車場代 円

計 円

7 資料代 : 円

8 出席者負担金・会費 : 5,000 円

9 その他 : 円

総 合 計 5,000 円

研 修 会 等 参 加 報 告 書

議員名 : 下野 義子

- 1 研修会名 : コロナ禍のいま、自治体議員・職員のみなさんと考える
学童保育の現場、制度の課題（開催場所 オンライン）
- 2 期 間 : 令和 3 年 5 月 23 日（日）～ 日（ ）
- 3 参加者氏名 : 下野 義子
- 4 研修等の概要 : 新型コロナウイルス感染症の予防のため、休校等が
実施され、そこで学童保育所は感染リスクの中、児童を預かっている。
子供の安全を守り、保護者の就労を支えるためには、さらなる行政支
援が必要である。コロナ禍の非常事態が起きたことで、現場における
課題が見えてきたことを受けて経験豊かな指導員の配置、働く環境の
整備の必要性和制度等の課題を学んだ。

5 旅 費 :

月日	鉄道名(乗車経路)・ 宿泊場所	円 鉄路	円 特急	円 飛行機	円 車両 (バス等)	円 レンタカー (借上料)	円 その他	円 宿泊料
小 計								
		合 計 円						

6 交通費 : ガソリン代 円

有料道路通行料 円

駐車場代 円

計 円

7 資料代 : 円

8 出席者負担金・会費 : 6,000 円

9 その他 : 円

総 合 計 6,000 円

研 修 会 等 参 加 報 告 書

議員名 : 下野 義子

- 1 研修会名 : 東京こどもホスピスフォーラム
 (開催場所昭島市フォレストイン昭和館)

- 2 期 間 : 令和 3 年 5 月 29 日 (土) ～ 日 ()

- 3 参加者氏名 : 下野 義子

- 4 研修等の概要 : 児童文学作家・教育評論家の漆原智良氏の「たのしく学ぶ」、昭和大学大学院保健医療学研究科 准教授・昭和大学付属病院内学級担当 副島賢和氏の「学ぶことは生きること～院内学級の子供たちが教えてくれた大切なこと～」の講演と NPO 法人横浜こどもホスピスプロジェクト代表理事 田川尚登氏から現場の報告、NPO 法人東京こどもホスピスプロジェクト 代表理事 佐藤良絵氏の取り組みと現況と課題について報告を聞いた。

5 旅 費 :

月日	鉄道名(乗車経路)・ 宿泊場所	円 鉄路	円 特急	円 飛行機	円 車両 (バス等)	円 レンタカー (借上料)	円 その他	円 宿泊料
小 計								
		合 計						
		円						

6 交通費 : ガソリン代 円

有料道路通行料 円

駐車場代 円

計 円

7 資料代 : 1,870 円

8 出席者負担金・会費 : 1,000 円

9 その他 : 円

総 合 計 2,870 円

研修会等参加報告書

議員名： 下野 義子

- 1 研修会名 : 地域科学研究会主催「ヤングケアラー対応ー実態に見る多機関連携の支援策」 (開催場所 剛堂会館)
- 2 期 間 : 令和 3 年 6 月 28 日 (月) ～ 日 ()
- 3 参加者氏名 : 下野 義子
- 4 研修等の概要 : 立正大学社会福祉学部社会福祉学科教授 森田久美子氏の「『ケアを担う子ども』ヤングケアラーへの対応ー自治体に求められる支援方策」と題した講演、厚生労働省子ども家庭局福祉課内尾彰宏氏の「ヤングケアラーの実態に関する調査研究の結果と支援に向けた取り組み～厚労省・文科省「ヤングケアラーの支援に向けた福祉・介護・医療・教育の連携プロジェクトチーム」での議論を踏まえて～」と題した講演と事例紹介(尼崎市、藤沢市)を学んだ。

5 旅 費 :

月 日	鉄道名(乗車経路)・ 宿泊場所	鉄 路	特 急	飛 行 機	車 両 (バス等)	レンタカー (借上料)	そ の 他	宿 泊 料
6/28	JR箱根ヶ崎 - 麴町	938						
	麴町 - JR箱根ヶ崎	938						
小 計		1,876						
		合 計 1,876 円						

6 交通費 : ガソリン代 円

有料道路通行料 円

駐車場代 円

計 円

7 資料代 : 円

8 出席者負担金・会費 : 25,000 円

9 その他 : 円

総 合 計 26,876 円

研 修 会 等 参 加 報 告 書

議員名 : 下野 義子

- 1 研修会名 : 全国地方議会サミット 2021「改革から変革へ デジタルで議会が変革する」(開催場所 オンライン)
- 2 期 間 : 令和 3 年 7 月 7 日 (水) ～ 8 日 (木)
- 3 参加者氏名 : 下野 義子
- 4 研修等の概要 : 早稲田大学大学院政治学研究科 片山善博教授の「社会の変革に対応する自治体と議会の役割」と題した講演、毎日新聞論説委員の人羅 格氏による「社会の変化と地方議会」と題した講演、大津市議会事務局長、清水克士氏の「『議会局職員＝軍司』論」をはじめとした事務局長の現場の取り組み報告、実践報告として会津若松市、取手市、可児市議会、早稲田大学マニフェスト研究所事務局長、大正大学社会共生学部教授 江藤俊昭氏等の話を伺い、議会の在り方、挑戦を確認する会合となった。

5 旅 費 :

月日	鉄道名(乗車経路)・ 宿泊場所	円 鉄 路	円 特 急	円 飛 行 機	円 車 両 (バス等)	円 レンタカー (借上料)	円 そ の 他	円 宿 泊 料
小 計								
		合 計						
		円						

6 交通費 : ガソリン代

円

有料道路通行料

円

駐車場代

円

計

円

7 資料代 :

円

8 出席者負担金・会費 :

10,000

円

9 その他 :

円

総 合 計

10,000

円

研 修 会 等 参 加 報 告 書

議員名 : 下野 義子

- 1 研修会名 : <シリーズ：アフターコロナの財政議論>財政情報と決算分析 （開催場所 オンライン）

- 2 期 間 : 令和 3 年 8 月 17 日（火）～ 日（）

- 3 参加者氏名 : 下野 義子

- 4 研修等の概要 : 北海道大学法学研究科・公共政策大学院 宮脇淳教授の講座を学ぶ。財政情報は自治体の経済活動に関する伝達と蓄積で、自治体の経済活動（普通会計＋事業会計＋公営企業）（フロー・ストック）の全体像について、認識するための課題へのポイントや情報共有の必要性を学んだ。決算についてはその視点ポイント、予算執行に間違いや不正はないか・財政資金が目的通り使われているか・財政は事前会計であることを確認すると共に、それを実行するための課題、PDCA サイクルの視点について学んだ。

5 旅 費 :

月日	鉄道名(乗車経路)・ 宿泊場所	円 鉄 路	円 特 急	円 飛 行 機	円 車 両 (バス等)	円 レンタカー (借上料)	円 そ の 他	円 宿 泊 料
小 計								
		合 計						
		円						

6 交通費 : ガソリン代 円

有料道路通行料 円

駐車場代 円

計 円

7 資料代 : 円

8 出席者負担金・会費 : 5,000 円

9 その他 : 円

総 合 計 5,000 円

研 修 会 等 参 加 報 告 書

議員名 : 下野 義子

- 1 研修会名 : <シリーズ：アフターコロナの財政議論> 公営企業と民間化の財政学 （開催場所 オンライン）

- 2 期 間 : 令和 3 年 8 月 19 日（木）～ 日（）

- 3 参加者氏名 : 下野 義子

- 4 研修等の概要 : 北海道大学法学研究科・公共政策大学院 宮脇淳教授の講座を学ぶ。自治体事業の民間活用が進んでいるが、民間化へ移行するにあたっての判断基準について、公営企業会計を持つ自治体の財政状況表を通して学んだ。

5 旅 費 :

月日	鉄道名(乗車経路)・ 宿泊場所	円 鉄 路	円 特 急	円 飛 行 機	円 車 両 (バス等)	円 レンタカー (借上料)	円 そ の 他	円 宿 泊 料
小 計								
		合 計 円						

6 交通費 : ガソリン代 円

有料道路通行料 円

駐車場代 円

計 円

7 資料代 : 円

8 出席者負担金・会費 : 5,000 円

9 その他 : 円

総 合 計 5,000 円

研 修 会 等 参 加 報 告 書

議員名 : 下野 義子

1 研修会名：東京こどもホスピス講演会（開催場所オンライン）

2 期 間 : 令和 3年8月29日（日）～ 日（ ）

3 参加者氏名 : 下野 義子

4 研修等の概要 : 完治の難しい病気を抱える子と家族が安心できる場所が必要であること、先駆的な事例、その場を作るためにはどう進めていくことが必要なのか、どう関わっていくことができるのか等、現状とこれからについて話を伺うことができた。

5 旅 費 :

月 日	鉄道名(乗車経路)・ 宿泊場所	円 鉄 路	円 特 急	円 飛 行 機	円 車 両 (バス等)	円 レンタカー (借上料)	円 そ の 他	円 宿 泊 料
小 計								
		合 計 円						

6 交通費 : ガソリン代 円

有料道路通行料 円

駐車場代 円

計 円

7 資料代 : 円

8 出席者負担金・会費 : 1,000 円

9 その他 : 円

総 合 計 1,000 円

研 修 会 等 参 加 報 告 書

議員名 : 下野 義子

- 1 研修会名 : ギガスクールの現状の課題とこれからを探るオンライン
 研修会「いま必要なのはデジタル・シティズンシップ～
 規制ではなく、ICT で良き社会の担い手になる教育とは
 ～」 （開催場所 オンライン）

- 2 期 間 : 令和 3 年 10 月 7 日（木）～ 日（）

- 3 参加者氏名 : 下野 義子

- 4 研修等の概要 : 国際大学グローバル・コミュニケーション・セン
 ター主管研究員 豊福晋平准教授、早稲田大学院名誉教授 北川正恭
 氏の講演。デジタル社会でどのように ICT 機器を使えばよいのか、指
 針となるデジタル・シティズンシップについて、また、ICT 機器活用
 の課題と解決や方向性について学んだ。

5 旅 費 :

月日	鉄道名(乗車経路)・ 宿泊場所	円 鉄 路	円 特 急	円 飛 行 機	円 車 両 (バス等)	円 レンタカー (借上料)	円 そ の 他	円 宿 泊 料
小 計								
		合 計 円						

6 交通費 : ガソリン代 円

有料道路通行料 円

駐車場代 円

計 円

7 資料代 : 円

8 出席者負担金・会費 : 5,000 円

9 その他 : 円

総 合 計 5,000 円

研 修 会 等 参 加 報 告 書

議員名 : 下野 義子

1 研修会名 : コロナ後の自治体財政議論を支える財政分析 - 第 1 回
 (開催場所 オンライン)

2 期 間 : 令和 3 年 10 月 19 日 (火) ～ 日 ()

3 参加者氏名 : 下野 義子

4 研修等の概要 : 北海道大学法学研究科・公共政策大学院 宮脇淳
教授の講義を受けた。今回は、自治体の決算の数値から財政分析につ
なげる視点を学んだ。性質別歳出の構造として、人件費分析、物件費
分析、維持補修費分析、扶助費分析、補助費、交際費分析のポイント
を学んだ。

5 旅 費 :

月日	鉄道名(乗車経路)・ 宿泊場所	円 鉄 路	円 特 急	円 飛 行 機	円 車 両 (バス等)	円 レンタカー (借上料)	円 そ の 他	円 宿 泊 料
小 計								
		合 計 円						

6 交通費 : ガソリン代 円

有料道路通行料 円

駐車場代 円

計 円

7 資料代 : 円

8 出席者負担金・会費 : 5,000 円

9 その他 : 円

総 合 計 5,000 円

研 修 会 等 参 加 報 告 書

議員名 : 下野 義子

- 1 研修会名 : コロナ後の自治体財政議論を支える財政分析 - 第2回
 (開催場所 オンライン)

- 2 期 間 : 令和 3年 10月 26日 (火) ～ 日 ()

- 3 参加者氏名 : 下野 義子

- 4 研修等の概要 : 北海道大学法学研究科・公共政策大学院 宮脇淳教授の講義を受けた。今回は、自治体運営において、財務書について、財政を分析する上での予算決算数値の限界とポイントとしての視点、公会計の原則、財政書類を活用した住民一人当たりの資産額、歳入対資産比率、純資産比率、世代間負担率など 13 の視点での指標と分析について学んだ。

5 旅 費 :

月 日	鉄道名(乗車経 路)・ 宿泊場所	円 鉄 路	円 特 急	円 飛 行 機	円 車 両 (バス等)	円 レンタカー (借上料)	円 そ の 他	円 宿 泊 料
小 計								
		合 計 円						

6 交通費 : ガソリン代 円

有料道路通行料 円

駐車場代 円

計 円

7 資料代 : 円

8 出席者負担金・会費 : 5,000 円

9 その他 : 円

総 合 計 5,000 円

研 修 会 等 参 加 報 告 書

議員名 : 下野 義子

1 研修会名 : コロナ後の中期的財政運営と財政計画の視点 - 第2回
 (開催場所 オンライン)

2 期 間 : 令和 3年11月16日(火) ～ 日 ()

3 参加者氏名 : 下野 義子

4 研修等の概要 : 北海道大学法学研究科・公共政策大学院 宮脇淳教授の講義を受けた。1回目は日程の都合で受けられなかった。今回は、財政分析と財政推計(見通し)・財政計画の関係についてと財政推計(見通し)策定ための方法、ポイントとすべき指標などについて、いくつかの自治体の財政計画、行財政計画、財政見通しなどの資料を活用して学んだ。

5 旅 費 :

月日	鉄道名(乗車経路)・ 宿泊場所	円 鉄 路	円 特 急	円 飛 行 機	円 車 両 (バス等)	円 レンタカー (借上料)	円 そ の 他	円 宿 泊 料
小 計								
		合 計 円						

6 交通費 : ガソリン代 円

有料道路通行料 円

駐車場代 円

計 円

7 資料代 : 円

8 出席者負担金・会費 : 5,000 円

9 その他 : 円

総 合 計 5,000 円

研 修 会 等 参 加 報 告 書

議員名 ： 下野 義子

1 研修会名 ： 議員の政策力とは～政策議論と政策交渉
 (開催場所 オンライン)

2 期 間 ： 令和 3 年 12 月 27 日 (月) ～ 日 ()

3 参加者氏名 ： 下野 義子

4 研修等の概要 ： 北海道大学法学研究科・公共政策大学院 宮脇淳教授の講義を受けた。議会における政策議論の視点、質の向上のポイント、政策科学と PDCA サイクルの重要性、また、PDCA サイクルで使用するべき指標などについて学んだ。政策を作成する資料としての住民の声、アンケート分析の必要性と、満足度に対する限界とそれに対する判断等については大いに参考になった。

5 旅 費 :

月 日	鉄道名(乗車経路)・ 宿泊場所	円 鉄 路	円 特 急	円 飛 行 機	円 車 両 (バス等)	円 レンタカー (借上料)	円 そ の 他	円 宿 泊 料
小 計								
		合 計 円						

6 交通費 : ガソリン代 円

有料道路通行料 円

駐車場代 円

計 円

7 資料代 : 円

8 出席者負担金・会費 : 5,000 円

9 その他 : 円

総 合 計 5,000 円

研 修 会 等 参 加 報 告 書

議員名 : 下野 義子

1 研修会名 : アフターコロナの連携政策（第1回・公共サービス編）
 （開催場所 オンライン）

2 期 間 : 令和 4 年 1 月 25 日（火）～ 日（）

3 参加者氏名 : 下野 義子

4 研修等の概要 : 北海道大学法学研究科・公共政策大学院 宮脇淳教授の講義を受けた。近年、自治体の事業において、民間活用が進んでいる。この点において、公共サービスの経済的視点からの位置づけについて、公共性の多様性を排他性、競合性の方面から分析し、事業の主体者の在り方を検討、判断する事や公共サービスの民主的コントロールの視点から、民間化への移行判断基準を検討、判断する事を学んだ。安易に民間活用すべきではないと思っていたが、事業によっては、有益かつ効率性が図られることから、自治体のこうした取り組みを考える際の参考となった。

5 旅 費 :

月日	鉄道名(乗車経路)・ 宿泊場所	円 鉄 路	円 特 急	円 飛 行 機	円 車 両 (バス等)	円 レンタカー (借上料)	円 そ の 他	円 宿 泊 料
小 計								
		合 計 円						

6 交通費 : ガソリン代 円

有料道路通行料 円

駐車場代 円

計 円

7 資料代 : 円

8 出席者負担金・会費 : 5,000 円

9 その他 : 円

総 合 計 5,000 円

研 修 会 等 参 加 報 告 書

議員名 : 下野 義子

1 研修会名 : アフターコロナの連携政策（第2回・議会編）
 (開催場所 オンライン)

2 期 間 : 令和 4年2月10日（木）～ 日（）

3 参加者氏名 : 下野 義子

4 研修等の概要 : 北海道大学法学研究科・公共政策大学院 宮脇淳教授の講義を受けた。政策の多様性が高まる中、議会として政策思考力を高めていくためには、外部との連携、議会間連携、政策の広域化への対応も重要な課題であることから、連携の視点から議会の在り方を整理、検討することを学んだ。さらに、平常時だけでなく、非常時・災害時での議会として、議員としての在り方についても考えさせられた。

5 旅 費 :

月日	鉄道名(乗車経路)・ 宿泊場所	円 鉄 路	円 特 急	円 飛 行 機	円 車 両 (バス等)	円 レンタカー (借上料)	円 そ の 他	円 宿 泊 料
小 計								
		合 計 円						

6 交通費 : ガソリン代 円

有料道路通行料 円

駐車場代 円

計 円

7 資料代 : 円

8 出席者負担金・会費 : 5,000 円

9 その他 : 円

総 合 計 5,000 円